

# 平成26年度 事業計画

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

## 1. 基本方針

平成26年度の基本方針として、当会の運営に関して『3つの柱』を掲げ、鋭意努力させていただきます。

一つ目には、平成27年度の介護保険制度及び報酬改定に向けた取り組みです。平成25年度は、各ブロック（10ブロック）で懇話させていただきましたが、会員の皆様の近い所での活動を増やして意見交換ができる環境を作っていきます。

二つ目には、他団体との協力関係の推進に向けた取り組みです。研修を通して、お互いに参加しやすい環境づくりを行っていきます。

三つ目には、グループホームの枠を越えた、地域密着型サービス事業者をより意識した地域における連携体制構築に向けた取り組みです。小規模多機能やデイサービスなど地域密着型サービスとの連携を意識した支援のあり方を考えていきます。

以上、これからも会員の皆さんと共に歩む会であり続けるよう、情熱をもって持てる力の限り鋭意努力して参る所存でございます。

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会  
会 長 宮 崎 直 人

## 2. 役員会・組織運営等に関する事項

### 1) 「総会」(年2回)「理事会」(年2回程度)の開催役員会等の開催

社員総会(定時・臨時):平成26年5月、平成27年3月の他、必要に応じ開催する。

理事会:上記総会前及び必要に応じ随時開催する。

### 2) 「正副会長会議」「業務執行理事会」(年3回程度)の開催

正副会長をはじめ、業務執行理事等の共通理解・共通認識を深め、活動方針の確認・調整等を行うため、必要に応じて随時開催する

### 3) 「総務委員会」(年4回程度)の開催

組織運営に関する諸課題及び後述記載事業内容に対応する。

### 4) 「事業委員会」(年4回程度)の開催

お年寄りにやさしい地域づくりとブロックの活性化につなげてゆく継続的な活動を目的とし、後述記載事業内容に対応する。

### 5) 「研修委員会」(年4回程度)の開催

認知症の方がその有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、介護サービスの充実を図ることを目的し、後述記載事業内容に対応する。

### 6) 「北海道認知症コーディネーター委員会」(年3回程度)の開催

北海道認知症地域コーディネーター養成講座の修了者に、その相互の連携と智恵と力の結集で、未来のブロック活動(地域活動)及び、当協会の運営を担っていただくことを目的とし、後述記載事業内容に対応する。

### 3. 総務委員会事業

1) ホームページの編集・更新

内容：行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

2) 各ブロック事務局支援

内容：各ブロック事務局へのブロック活動運営費（1ブロック20万円以内）の支援  
ブロック事務局会議の開催（年1回）

3) 永年勤続表彰

内容：10年以上勤務した会員10年ごとにその職員の労をねぎらい表彰

4) 会員証の発行

内容：新規入会した正会員に対して、会員証を発行

5) リーフレットの作成

内容：会員拡大等を視野に入れリーフレットを作成

6) 延命氏（弁護士）講演会の開催（新規事業）

内容：グループホームにおける様々な相談事例に関する講演会を開催

7) 弁護士との顧問契約（新規事業）

内容：会員の為の相談窓口として、弁護士と顧問契約を締結する。1年後に再度見直すこととする

8) 情報提供

内容：FAXや郵送にて、行政通知等各種資料等の会員への情報提供を行う

## 4. 事業委員会事業

### 1) 広報誌の発行

平成26年8月（第10号）8月発送、平成27年3月（第11号）3月発送

目的：各ブロックの活動や協会の事業活動、考えなどを活字情報を通して、会員に広く伝達されGHの発展に繋がることを主な目的としている。

### 2) 実践事例発表会の開催

目的：日々介護サービスの向上のため、私たちにできる事は何か常に考えながら様々な取り組みを行っている。多くの参加者が事例を発表することで、内容の自己点検、きづき、現状等への再確認ができる。制度や地域の状況、考え方の差異などの確認ができ、その個別の内容を全体で共有する事によって、一歩前進したケアへのヒントになることを期待するものである。

対象：職員、地域住民

### 3) 地域づくり（SOSネットワーク等）支援

目的：認知症などの理解を深め、地域との連携の強化構築の認識を共有し、認知症の人や家族も安心して暮らせるやさしい地域づくりにつなげてゆく為の後方支援をするものである。

対象：全ブロック、地域住民

### 4) 事業所基礎調査

平成25年度の基礎調査の結果を元に座談会を開催（5月26日を予定）

目的：北海道のグループホームの基礎的な実態を把握しまた広く意見を聞かせて頂くことがグループホームの運営に役に立つものと考え、事業所基礎調査を行っているところです。

平成25年度の調査においては324事業所（回答率35.6%）から回答を頂き、この結果を受けて集計、整理して皆様にご報告させていただきます。この集計結果を手掛かりに専門の先生などの視点からの考察やご意見をいただき、より良い利用者サービスの確保や向上発展に繋ぐ機会とすることを主旨とする。

対象：グループホームに関わる方

5) 個別アンケート調査（新規事業）

調査票発送1 2月前後

調査結果一覧表（自由記載含む）HP公開

目的：個別アンケート調査は、時勢の必要な項目に絞り、情報の提供に結び付け、サービスの向上を図る事を目的とする。

対象：道内全事業所

## 5. 研修委員会事業

1) 自主研修会の開催

①認知症介護実践者研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修

項目	内容
開催予定日	第1回 実践者 平成26年 5月27日（火）～平成26年 6月19日（木） 管理者 平成26年 6月19日（木）～平成26年 6月20日（金） 第2回 実践者 平成26年 6月24日（火）～平成26年 7月17日（木） 管理者 平成26年 7月17日（木）～平成26年 7月18日（金） 第3回 実践者 平成26年 7月22日（火）～平成26年 8月18日（月） 管理者 平成26年 8月18日（月）～平成26年 8月19日（火）
開催場所	第1回 札幌 第2回 苫小牧 第3回 旭川（開催地ブロックの運営協力）
参加定員（各回）	実践者：80名 管理者：40名
参加費	会 員：実践者研修 20,000 円、管理者研修 15,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 30,000 円 非会員：実践者研修 25,000 円、管理者研修 20,000 円 実践者研修・管理者研修をつづけて 45,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い

②認知症介護実践リーダー研修

項目	内容
開催予定日	第1回 平成26年 5月12日（月）～平成26年 6月30日（月） 第2回 平成26年 8月25日（月）～平成26年10月27日（月） 第3回 平成26年 9月29日（月）～平成26年11月17日（月） 第4回 平成26年10月20日（月）～平成26年12月15日（月）
開催場所	第1回 函館 第2回 苫小牧 第3回 旭川 第4回 札幌 （開催地ブロックの運営協力）
参加定員（各回）	40名

参加費	会 員：40,000 円 非会員：50,000 円 ※ 実習謝金は、受講生より実習施設へ直接支払い
-----	---

### ③スタッフ研修

項目	内容
開催予定日	平成26年7月11日（金）
開催場所	札幌
講師	和田 行男 氏（東京都・介護福祉士 等）
参加定員	100名
参加費	会 員： 5,000 円 非会員：10,000 円

### ④潜在力を引き出す介助／拘縮予防のアプローチ研修

項目	内容
開催予定日	平成26年11月28日（金）
開催場所	札幌
講師	田中 義行 氏（東京都・理学療法士 等）
参加定員	100名
参加費	会 員： 5,000 円 非会員：10,000 円

### ⑤計画作成担当者研修

項目	内容
開催予定日	平成27年1月16日（金）
開催場所	札幌
講師	釜谷 薫 氏（看護師／介護支援専門員／認知症介護指導者 等）
参加定員	100名
参加費	会 員： 5,000 円 非会員：10,000 円

## 6. 北海道認知症コーディネーター委員会事業

### 1) コーディネーターフォローアップ研修の開催

主旨及び目的 : 北海道認知症地域コーディネーター養成研修修了者を対象とし、コーディネーター個々のスキルアップと共に、それぞれの地域においてそのニーズに適切に応えられる力を身に付け、実践して行く力を育む。

項目	内容
開催予定日	未定
開催場所	未定
参加定員	40名
参加費	5,000 円

## 2) お持ち帰りワークショップ

主旨及び目的 : グループワークの手法等を学び、それぞれの事業所において活用できるスキルを身に付け、実践して行くことを目的とする。

項目	内容
開催予定日	8月
開催場所	札幌
参加定員	100名
参加費	会 員 : 5,000 円 非会員 : 10,000 円

## 3) その他

## 7. ブロック懇話会の開催（新規事業）

平成27年度の介護保険制度及び報酬改定に向け、各ブロックにて意見交換ができる環境を作るため開催

## 8. おせっかいネットワークの設置（新規事業）

災害支援ネットワーク組織を結成（創設）し連携を図り、災害時に備え予算を計上

## 9. 関係機関および団体等との連絡調整

全国グループホーム団体連合会

- ①団体会員として引き続き加盟
- ②定期総会へ参加
- ③理事会への参加
- ④三役会への参加

北海道ディサービスセンター協議会との連携

- ・認知症介護実践研修及び認知症対応型サービス事業管理者研修の共催  
(函館／北見／帯広で開催予定)

北海道担当部局との連携

その他団体との連携の推進